



国際労働機関



強靱で包括的かつ持続可能なアジアの サプライチェーン (RISSC) タイの自動車部門

2024年8月

© shutterstock

▶ プロジェクト概要



主な活動分野

- ▶ 調査と分析
- ▶ 利害関係者の知識と能力の強化
- ▶ 政策提言、ツールおよび指導



パートナー

- ▶ 政府：労働省とその他省庁、機関
- ▶ 使用者・企業会員組織 (EBMOs)
- ▶ 労働組合
- ▶ 自動車産業サプライチェーンにおいて企業の本社がある「本国」（特に日本）の政・労・使、業界の利害関係者



資金提供者

日本政府 (厚生労働省)



期間

2023～25年



裨益者

この分野の使用者と労働者、政策立案者、その他主要な業界利害関係者



対象産業

自動車製造業



予算

約130万米ドル(対タイ)

▶ RISSCプロジェクトとは？

- ▶ 新型コロナウイルス感染症の流行や不況、貿易摩擦の悪化等の近年の世界的混乱によって、グローバルサプライチェーンの重要性が高まる一方、そのぜい弱性もあらわになりました。
- ▶ タイの製造業が将来にわたって、適応力を備えた、回復力のある産業へと成長するためには、持続可能性、とりわけ「人」への投資が不可欠です。
- ▶ このRISSCプロジェクトは、日本政府からの資金提供を受けて実施されます。このプロジェクトでは主要な輸出部門におけるディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）の実現と責任あるビジネスの実践のために、さまざまな機会を捉えて、これらの活動を支援します。
- ▶ また、ILOを構成する政府、労働者、使用者（政・労・使）の三者が、変化著しいサプライチェーンの要求について理解を深め、グローバルサプライチェーン上で「ビジネスと人権」の主要な項目を責任を持って実行できるようサポートします。



タイにおけるRISSCプロジェクト

タイでのRISSCプロジェクトは、「自動車産業におけるサプライチェーンプログラム」の一環として実施されるものです。このプログラムはディーセント・ワークや「責任あるビジネス」の実践を拡大させつつ、人権や労働者の権利の保護に取り組むことで、回復力と持続可能性を備えたサプライチェーンの構築を目指しています。

RISSCプロジェクトでは、政・労・使や産業界の関係者らとパートナーシップを組み、課題や優先事項を洗い出し、ツールづくり、重大リスクへの対応に対する支援、自動車製造業の労働環境向上に取り組んでいきます。

概要：タイの自動車産業

- ▶ タイはASEANにおける自動車製造・輸出をけん引する、世界第10位の自動車製造¹・輸出国です。年間生産台数は200万超に上ります。
- ▶ 自動車製造業がGDPに占める割合は約10パーセントです。
- ▶ 自動車輸出額は109億バツ（2021年時点²）で、主な輸出先はアジア・太平洋地域でした。
- ▶ 日本や欧州の自動車メーカー(OEM)約30社が事業を展開しています。ただ、近年では中国メーカーの投資も増加しています。
- ▶ 自動車産業全体では約85万人が、自動車製造業に限れば52万人³が働いています。
- ▶ 労働者の80パーセント⁴超が社会保険制度に加入しています。加入者のうち半数は女性です。
- ▶ 2030年⁵までに、ゼロエミッション車と電気自動車の製造を世界でリードするため、3万人超の技能労働者の育成を目指しています。
- ▶ ディーセント・ワークの推進や責任あるビジネスの実践⁶を進めるため、法令順守の強化、不平等・差別の解消、企業・産業レベルでの社会対話の促進などを行っています。

活動内容

- ▶ サプライチェーンの調査・分析：ディーセント・ワークに関する差や機会の理解を支援し、業界内の協調的な行動を促す。
- ▶ ツールや助言の提供：ディーセント・ワークに関する差を埋め、責任あるビジネスの実践を推進する。
- ▶ 政策提言：タイの自動車製造業の政・労・使が、ディーセント・ワークや責任あるビジネスの実現に向けた政策立案に取り組める環境の構築を行う。
- ▶ タイや他国の業界関係者が、新規・既存のビジネスと人権に関する事項を責任を持って実行できるようサポートする。

期待される成果

- ▶ 政・労・使や他の利害関係者がディーセント・ワークに関する差や機会について理解を深め、(ILOのツールやサポートを通して) 主要な課題を解決するために行動や政策を取り入れること。
- ▶ 責任あるビジネス慣行（人権デューディリジェンスを含む）がタイの自動車製造業サプライチェーンでより広く実践されるようになること。

タイの自動車産業に関するRISSCの最新レポートは、こちらのQRコードからご覧ください。



タイにおけるRISSC プロジェクトの詳細は、ここをスキャンして下さい



1 ASEAN自動車連盟(AAF), 「2022年統計」, 2023年
2 経済複雑性観測所(OEC), 「輸出先」, 2021年
3 タイ王国統計局(NSO), 「タイの自動車及び自動車部品産業における労働者数(2001~2023年)」, 2023年
4 タイ王国社会保険庁(SSO), 「タイの自動車製造業における労働者の社会保険制度への加入数」, 2023年
5 第13次国家経済社会開発計画(2023~2027年)
6 RISSC プロジェクト, 「タイの自動車製造業におけるディーセント・ワーク及び責任あるビジネスの実践に関する調査研究」, 2023年

▶ 問い合わせ先

ILOアジア太平洋地域総局
United Nations Building, Rajdamnern Nok Avenue
Bangkok 10200, Thailand
T: +66 2 288 2305
W: ilo.org/riscc

Noppavut Pravat
ナショナルプロジェクトコーディネーター
E: RISSC@ilo.org

 ILO.ORG
 ILOAsiaPacific
 ILOTV
 ILOAsiaPacific
 iloinfo